



優秀賞 (総合部門)

タイトル

都会の中で自然と向き合う家

タイプ

持家一戸建

講評

上位賞検討作品。ルーバルコニーを2ヶ所設けた点が本作品の魅力を生む最大のポイント。広がり機能と両立させている。開口部がていねいに考えられており、光の扱い方や屋外への視線の飛ばし方が非常にうまい。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

視線が気になり、昼間からカーテンを閉めきった都会の生活でした。

ワンルームながらも、家具配置と照明効果による“くつろげるたまり場”を随所に設置しました。

「空が好き」な施主のために外壁と屋根を切り欠き、植物のガラスショーケースのようなルーバルコニーを2箇所に新設。

「室内から月が見えたときは、豊かで幸せな気分になりました。」

光と風と緑が一日中感じられる開放的な空間に生まれ変わりました。日中は植栽の影が室内に入り込み、夜はライトアップによる植栽が外部からの視線を遮ることで、カーテン不要

特に配慮した住宅性能：

データ		リノベーション後	
所在地	大阪府大阪市	構造/築後年数	鉄骨 造/ 18 年
該当工事面積	95.4 m ²	該当部分工事費	1,200 万円
居住者構成	1 人 (大人 <15歳以上)	1 人 子供	人 ペット 犬2匹
設計者	平岡建築デザイン 一級建築士事務所	担当者	平岡 孝啓・平岡 美香
施工者	(株) クリサキ	担当者	

リフォーム前 | リフォーム後

リフォーム前



リフォーム後

